

第7章 廃棄物およびリサイクル

1. ごみ排出量の推移

表 7-1 ごみの総排出量

	25	26	平成29年	30	令和元年	2	3
人口(各9月30日現在)(人)	57,778	58,850	62,782	64,282	65,916	67,068	67,724
ごみ総排出量(t換算)	20,478	20,553	20,824	21,058	21,505	21,373	20,911
ごみ総排出量(kg)	20,477,910	20,552,581	20,823,540	20,962,525	21,502,357	21,372,939	20,910,603
古賀清掃工場(下水汚泥 除く)	16,831,730	16,880,130	17,494,240	17,830,090	18,202,950	18,275,380	18,082,760
(小型家電:拠点回収)	(60)	(0)	(20)	(190)	(280)	0	(240)
不燃物処理場(陶磁器類)	162,458	144,763	161,967	202,646	176,214	191,779	183,689
処理困難物	10,500	11,380	1,353	4,975	6,460	3,536	4,413
剪定くず	1,877,860	1,956,120	1,836,840	1,705,360	1,963,190	1,900,150	1,780,530
廃食用油(拠点回収)	2,240	2,680	2,620	2,500	2,439	2,665	2,569
古紙・古布:集団回収・拠点回収	1,593,122	1,557,508	1,326,520	1,216,954	1,151,104	999,429	856,642
1人1日あたりのごみ総排出量							
日数(日)	365	365	365	365	366	366	365
福津市(g)	971	957	909	893	891	871	846
福岡県(g)	993	994	954	946	943	946	928
全国(g)	958	947	920	918	918	901	未発表

【資料：うみがめ課】

2. し尿処理量

表 7-2 し尿処理の推移

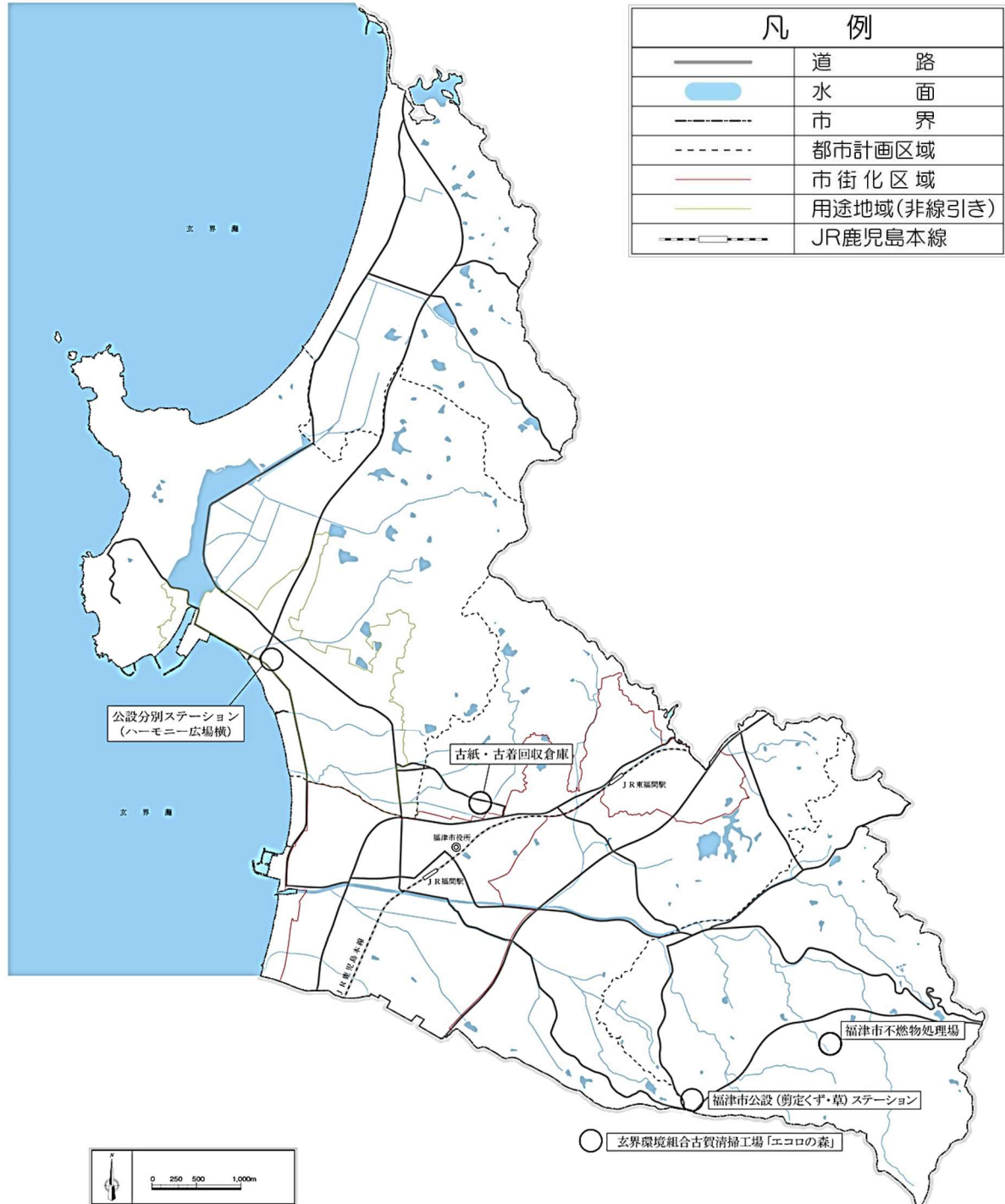
	単 位	平成29年	30	令和元年	2	3
組合排出量	kl/年	15,095	13,530	13,481	12,198	10,979
福津市排出量	kl/年	10,734	9,540	9,553	8,792	7,607
市1日平均排出量	kl/日	29.4	26.1	26.1	24.0	20.8

※組合排出量とは、宗像地区事務組合構成市（宗像市、福津市）の合計である。

【資料：宗像地区事務組合】

3. 廃棄物・リサイクルに係る施設

図 7-1 リサイクルに係る施設位置



【資料：うみがめ課】

4. 一般廃棄物の処理

宗像市、福津市、古賀市、新宮町は玄海環境組合を設立し、一般廃棄物の処分を行っています。ごみ処理体制は、次のとおりです（表 7-3）。また、昭和55年に竣工した福間清掃工場の老朽化およびダイオキシン規制に伴い、平成14年に古賀清掃工場を建設し、同年12月から稼働しています。

4-1. 収集・運搬

表 7-3 一般廃棄物の収集・運搬方法

①ごみ

区分		収集回数	収集方法	収集運搬	
家庭系	可燃ごみ	週2回	各戸収集	委託	
	分別収集ごみ	月1回	ステーション	委託	飲料かん
					金属混合物
					スプレー缶、カセットボンベ
					びん
					ガラス
					紙パック
					プラ容器包装、食品用トレイ
					ペットボトル
					発砲スチロール
					陶磁器類
					蛍光管
					乾電池
					不燃粗大
					可燃粗大
					剪定くず・草等
	家庭用小型焼却炉				
	その他	随時	拠点回収	排出者	廃食用油
					小型家電
					インクカートリッジ
水銀使用体温計、温度計、血圧計					
古紙、古着					
事業系ごみ		随時	—	許可	
直接搬入		随時	—	排出者	

【資料：第2次福津市一般廃棄物処理基本計画】

②し尿・浄化槽汚泥ほか

種 類	収集運搬	回 数	収集方法	搬入先
し尿	許可業者	月1回	バキューム車	宗像地区事務組合し尿処理場
浄化槽汚泥		浄化槽法の定めによりその都度		

【資料：うみがめ課】

4-2. 処理方法

①ごみ

表 7-4 一般廃棄物の処理方法

種 類	処理方法
可燃ごみ	焼却後再資源化
可燃粗大	再資源化・焼却後再資源化
ガラス	再資源化・焼却後再資源化
分別収集ごみ	再資源化
剪定・草枝等	再資源化・焼却後再資源化
陶磁器等	埋立
直接搬入ごみ	再資源化・焼却後再資源化

【資料：うみがめ課】

②し尿・浄化槽汚泥ほか

種 類	処理方法
し尿	生物学的脱窒素＋高度処理
浄化槽汚泥	

【資料：うみがめ課】

5. 指定ごみ袋

令和2年7月1日より家庭用ごみ袋を変更しました。ごみ袋の種類および令和3年度販売枚数は、以下のとおりです。

表 7-5 ごみ袋の種類と令和3年度販売枚数

(令和4年3月末現在)

ごみ袋の種類		外形(mm)	厚さ(mm)	容量(ℓ)	金額/10枚(円)	販売枚数(枚)	備考	
家庭用	大		800×650	0.030	約45	625	1,703,400	事業所用小(普通のポリバケツ)よりひも部分小さい
	中		700×500	0.030	約30	400	862,400	家庭用大の3分の2
	小		550×460	0.025	約20	230	273,400	家庭用中の3分の2
事業所用	大		900×800	0.040	約70	1,048	333,600	大きい(事業所用)ポリバケツ
	小		800×650	0.030	約45	733	177,400	普通のポリバケツ

【資料：うみがめ課】

6. 分別収集

福津市は分別ごみを16項目に区分し、再資源化をおこなっています。

図7-2 分別品目

福津市分別収集品目表 (令和3年度 保存版)

品目名: 飲料かん (ジュースかん、ビールかん等)

出し方(注意点): ●中を空にして洗ってつぶさずに出す ●ボトル缶はキャップをつけたまま出す

容器: エコバッグ

品目名: 金属混合物 (本体内部電池があるもの)

出し方(注意点): ●缶詰等の缶は中を洗って出す ●塗料・油缶等は使い切って出す

容器: 青コンテナ

品目名: スプレー缶・カセットボンベ

出し方(注意点): ●すべて空にして、穴を開けずに出す

容器: エコバッグ

品目名: ライター

出し方(注意点): ●中を空にしてから出す

容器: エコバッグ

品目名: びん(無色・茶色・その他)

出し方(注意点): ●中を空にして洗って出す ●キャップ・ふたは外す

容器: エコバッグ

品目名: ガラス

出し方(注意点): ●中を空にする ●キャップ・ふたをはずす

容器: エコバッグ

品目名: 紙パック

出し方(注意点): ●洗って、開いて、乾燥させる ●プラスチック製注ぎ口は外す

容器: エコバッグ

品目名: プラ容器包装・食品用トレイ

出し方(注意点): ●中を空にして洗って出す (色柄のものでも可)

容器: エコバッグ

品目名	出し方(注意点)	容器
ペットボトル	●中を空にして洗ってつぶさずに出す ●リングは外さなくてよい ●汚れのひどいものは「燃やすごみ」へ	エコバッグ
発泡スチロール	●家電品等の包装材・魚箱等の発泡スチロール ●汚れているものは燃やすごみで捨てる ●かさばらないように20cm程度に割る ●底のラベルなどはなるべく外して出す	青コンテナ
陶磁器類	●燃えるもの・金属くず・鉄筋等を除去し、おおむね1辺15cm以下	青コンテナ
蛍光管(LED照明は金属混合物へ)	●長いものや大きなものは、コンテナからはみ出たまま、上積みせず置く ●割れた場合、「ガラス」と「金属混合物」へ ●入っていない紙箱から出して入れる	青コンテナ
乾電池	●単、バイクのバッテリーは不可 ●リサイクルマークの付いた「小型充電式電池(モバイルバッテリー等)」はなるべく電気店やホームセンター等に出してください	青コンテナ
可燃粗大	●カーペット・布団はひも等で結ぶ ●家具・ベッド・ソファ等は壊さず出しても可	所定の場所 ※容器はありません
不燃粗大	●バイク(50cc以下)はガソリン・オイルを抜いてバッテリーをはずす ●中身が空の消火器は可	所定の場所 ※容器はありません
剪定くず・草等(木の根は不可)	●枝等は1m以内の長さとし、袋・ひもはその場ではずし、木の根は土よく落とす ●剪定くずや草以外の紙・ビニール等のごみは必ず取り除いて出す ●木片やベニヤ板など燃やすごみ袋に入るものは燃やすごみへ、入らないものは「可燃粗大」へ	フレコン袋

【資料：うみがめ課】

表7-6 分別収集による資源ごみ回収量

(単位：kg)

種別	平成29年	30	30	令和元年	2	3
スチール缶	5,902	7,062	7,062	4,547	5,900	6,800
アルミ缶	21,768	21,288	21,288	20,533	24,820	21,700
無色ビン	156,439	152,235	152,235	144,863	140,150	145,450
茶色ビン	80,359	80,660	80,660	79,333	80,040	87,950
その他ビン	62,492	62,995	62,995	63,974	71,900	66,720
紙パック	9,510	8,670	8,670	9,240	9,810	10,110
発泡トレイ	8,290	8,540	8,540	7,770	8,880	8,970
ペットボトル	56,530	59,390	59,390	56,680	63,120	64,560
その他プラ容器包装	108,160	110,320	110,320	111,280	127,030	133,950
剪定くず	556,570	543,880	543,880	531,440	477,060	417,750
計	1,066,020	1,055,040	1,055,040	1,029,660	1,008,710	963,960

【資料：玄界環境組合、うみがめ課】

7. 古紙・古布の回収量の推移

福津市の古紙類（古紙・古布）の回収は、市内の各種団体が行う集団回収及び福津市中央公民館駐車場に設置している古紙・古着回収倉庫での拠点回収を行っています。

表 7-7 古紙・古布集団回収量

(単位：kg)

年度		平成29年	30	令和元年	2	3	
集団回収量	集団回収量合計	1,040,720	943,594	884,544	719,079	608,732	
	内訳	新聞	545,225	473,306	418,581	299,676	257,764
		雑誌	252,603	236,755	242,292	212,599	179,091
		段ボール	187,361	179,656	168,609	165,585	153,092
		古着	55,532	53,877	55,062	41,219	18,885
拠点回収量	拠点回収量合計	285,800	273,360	266,560	280,350	247,910	
	内訳	新聞	84,550	75,310	70,780	62,140	57,570
		雑誌	84,320	82,060	90,260	99,900	81,190
		段ボール	70,340	65,070	53,370	53,510	44,000
		古着	46,590	50,920	52,150	64,800	65,150
古紙・古布回収量合計		1,326,520	1,216,954	1,151,104	999,429	856,642	

【資料：うみがめ課】

8. 家庭用廃食用油のリサイクル

福津市では平成22年度（平成23年1月）より、資源の有効活用や水質汚濁の防止を目的に、家庭用の使用済み食用油や賞味期限が切れた食用油を回収しています。回収した家庭用廃食用油の量及び再生利用の内容は以下のとおりです。

表 7-8 家庭用廃食用油回収量

年度	回収量(kg)	再生利用の内容		
		飼育用油脂(kg)	工業用油脂(kg)	燃料、その他(kg)
平成29年	2,620	0	1,834	786
30	2,500	0	0	2,500
令和元年	2,439	0	0	2,439
2	2,665	0	0	2,665
3	2,569	0	0	2,569

【資料：うみがめ課】